

2025 年度桜ヶ丘町内会 定期総会 議事録

日時：2025 年 4 月 19 日（土）18:30～20:00

場所：桜ヶ丘町内会館 ホール

要点：

- 1)全議案が原案どおり賛成多数で承認された。
- 2)事前収集した質問・意見 26 件

1. 開会・総会成立宣言（渡邊総務委員長）

18:30 渡邊総務委員長（2024 年度）が開会、および、年度末 3 月 31 日現在会員数 685 世帯、出席 39 名、委任状 585 名の合計 624 名（会員数の 91%）により、会則に従い総会は有効に成立したことを宣言した。

2. 黙祷（渡邊総務委員長）

町内会運営に協力いただいた 17 名に対して参加者一同にて黙祷を捧げた。

3. 総会挨拶（堀池会長）

昨年度活動協力への会員皆様への感謝と高齢化が進む町内の諸課題を解決するためにシニアにやさしくジュニアにもやさしい運営を目指すことを挨拶された。

4. 議長選出（渡邊総務委員長）

会則 15 条 6 に従い立候補者を募るが不在であったため、司会者一任にて伊豆田環境衛生委員長（2024 年度）が指名され、議長に選出された。

5. 議事

(1)議案 1 2024 年度活動

各担当より 2024 年度活動が報告され、挙手による採決の結果、賛成多数で原案どおり承認された。

1) 長谷川副会長（2024 年度）より、子供やシニアにやさしい街づくり、環境美化・保全活動強化、町内会運営について報告され、続いて、総務（渡邊）、会計（窪田）、広報（小川）、文化厚生体育（奥田）、環境衛生（伊豆田）、防犯防災（杉本）、社会福祉（櫻木）各委員長より各委員会の活動報告が行われた。

2)堀池会長より年間活動報告と桜ヶ丘夏祭り復活、重点取り組み”高齢者向け施策”事例、50 周年記念イベントについての報告が行われた。

年間活動では 24 件中 11 件が新規取り組み、特に社会福祉関係を多く実施したこと、桜ヶ丘夏祭りの神輿行列では 250 名が参加したこと、熱中症対策の実施したこと、次年度の神輿は秋実施を検討することが報告された。

高齢者向け施策では、地域包括支援センター・民児協との連携のもとケアマネ駐車許可証の発行について、許可証は通し番号があり連絡先も明記されており車のダッシュボード

に掲示されていること、現町内 100 世帯（約 15%）を対象に、約 40 件発行していることが報告された。

50 周年記念イベントでは、人生 100 年時代を反映した活気あふれる街づくり、安全安心で住みよい次世代を育む街づくりをコンセプトとして 2024 年総会で議決された緑地整備金 2,300 万円のうち 900 万円を 3 年かけて活用すること、2023 年 10 月に全戸アンケートにより住民重視で安全対策、環境整備、福利厚生 の 3 事業に着手する方針が説明され、2024 年度は該当増設 13 灯、防犯カメラ新設、会館整備、環境整備が実施済みであること、今後は街頭増設 17 灯、バス停整備、歩道の整備・補修、植樹・ベンチ増設、遊歩道整備など実行委員会を発足し計画立案を進めることが報告された。

3) 窪田会計委員長（2024 年度）より 2024 年度会計収支報告が行われ、一般会計における収入、支出、次期繰越金、特別会計の実績が報告された。あわせて野口会計監査（2024 年度）より適正に処理されている監査結果報告が行われた。

4) 会員からは資料表記、総会資料、防犯・交通安全対策について、3 件質問・意見があり、堀池会長、窪田会計委員長が対応を説明した。

* 総会資料における独居の表記を一人暮らしに変更すること

* 50 周年事業の活動実施済の表記、HP、LINE 活用の改善に関すること

* 防犯カメラ・防犯灯に関して市の補助金が拠出されたこと

(2)2025 年度議案 2 号議案：役員（案）

堀池会長より 2025 年度役員案が説明され、挙手による採決の結果、賛成多数で原案どおり承認された。

1)2025 年度役員案

会長		堀池 寛
副会長	2 3 班	柳原 千代
	2 4 班	岡村 美子
	3 0 班	饗場由紀子
総務	3 2 班	志賀 正信
会計	8 班	後藤 陽子
広報	3 班	中嶋 正典
環境衛生	7 班	泥谷 信隆
文化厚生体育	2 0 班	木村 行志
防犯防災	2 8 班	松井 隆
社会福祉	6 班	井上 修一

2) 会員からは資料表記について、1 件質問・意見があり、堀池会長が対応を説明した。

*役員以外の各委員名簿については、町内会回覧にて周知徹底を図ること。

(3)2025 年度議案 3 号議案：活動方針・計画（案）

堀池会長より 2025 年度活動方針・計画案が説明され、挙手による採決の結果、賛成多数で原案どおり承認された。

1)2025 年度 活動方針

“一人はみんなのために みんなは一人のために One for all, All for one!”
「シニアに優しく、ジュニアを育む 住ませたい街 桜ヶ丘に！」

2)2025 年度 年間計画

- 4 月 桜まつり(4/5)、定期総会(4/19)、新 1 年生入学祝
50 周年イベント企画委員会発足
- 5 月 一斉清掃 (5/18)、鯉のぼり、ゴーヤ苗配付、夏まつり実行委員会発足
- 6 月 あいさつ運動
- 7 月 七夕コンサート
- 8 月 桜ヶ丘夏まつり (8/16)、神事
- 9 月 ゴミ袋配付、敬老祝、玉川学区敬老の集い (9/13)
国スポ障スポふるまい (9/14)
- 10 月 玉川学区行事との連携 (BKC ウェルカムデー10/11 萩まつり 10/18)
- 11 月 一斉清掃 (11/16)、みなくさ (11/16)
- 12 月 次期会長公募 (12/6)、学習懇談会、防火防災訓練 (12/20)
- 1 月 どんど焼き (1/10)、神事
- 3 月 新班長・役員決定⇒引継ぎ 総会準備

(4)2025 年度議案 4 号議案：会則改訂 2 箇所（案）

志賀総務委員長（2025 年度新任）より会則改訂案が説明され、挙手による採決の結果、賛成多数で原案どおり承認された。

1)第 9 条、第 12 条に現状にあわせて社会福祉委員会を追記。

2)第 15 条 2 項の会長任期に関して、会長の任期は 2 か年とする条文への改訂。

3) 会員からは会則改訂について、1 件意見があり、志賀総務委員長が対応を説明した。

*再任を妨げないとの文言を削除すること、会長改選年度の具体的記載については慎重に対処すべきとして継続検討すること。

(5)2025 年度議案 5 号議案：予算（案）2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

後藤会計委員長（2025 年度新任）より予算案が説明され、挙手による採決の結果、賛成多数で原案どおり承認された。

1) 後藤会計委員長より、一般会計における収入、支出、次期繰越金、特別会計の予算が説明された。うち、街灯増設費用を予算計上していること、環境衛生支出では委託費も一定考慮された金額であること、昨年購入したテント代、会館の設備更新費用は継続使用するため本年予算では計上しないことなどが説明された。

2) 会員からは会費使途、予算案について、2件意見があり、後藤会計委員長、堀池会長が対応を説明した。

* 会費使途は各委員会で活動計画を検討し予算案に計上、記載していること。

* 50周年行事の具体的計画は実行委員会によること、予算上は街灯増設、バス停整備費を計上していること。

* 建築準備金は補足資料にて説明を付け加え昨年実施の耐震強度検査が50年以上あると見込まれる状況で、22年後の2047年に桜ヶ丘会館の新築建替を目指していること。

(6)一般質疑応答

事前に収集した質問・意見と対応について渡邊総務委員長（2024年度）より報告された。

1) 全26件の質問・意見に対して、未回答分の19件について渡邊総務委員長が報告した。

買い物施設、食中毒対策、HP2件、害獣対策、環境整備2件、公園設備、交通規制3件、桜まつり2件、町内会運営、非会員への会費徴収、防犯交通安全対策3件、リサイクル回収

2) 堀池会長よりリサイクル回収に関連して子ども会の廃品回収・アルミ缶収益の実績が報告された。

3) 総会の効率的運営のため、事前に質問・意見を提出する運営であることを説明し、質疑応答を終了した。

(7)閉会

20:00 渡邊総務委員長（2024年度）が閉会を宣言し、総会を終了した。

以上をもちまして、本日の議案審議はすべて終了いたしました。

（※ここで1名の出席者から挙手あり。議長より限られた時間での総会であり事前にいただいたご質問・ご意見に限定していることご説明。それでも言いたいとのことで堀池会長から発言を許可された。こんな「シャンシャンと手を打つ会議で良いのか」との意見。堀池会長よりその言葉は納得できないが十分意を尽くして進めている。そのために事前に総会資料をお渡ししご質問・ご意見を出して頂いていることご説明。別途、ご質問・ご意見を提出して頂くことになった。）

以上
(議事録作成 32 班志賀)